

文学部中国言語文化専攻主催講演会

直木賞作家が語る

私と中国

講師

中島京子氏（作家）

◆プロフィール◆ 東京女子大学文学部史学科卒業。出版社勤務などを経た後、二〇〇三年『FUTON』で小説家デビュー。同作が第二十五回野間文芸新人賞候補となる。二〇一〇年、『小さいうち』で第四百四十三回直木三十五賞受賞。二〇一四年、『妻が椎茸だったころ』で第四十二回泉鏡花文学賞受賞。二〇一五年、『かたづの！』で第三回河合隼雄物語賞、第四回歴史時代作家クラブ作品賞、第二十八回柴田錬三郎賞をそれぞれ受賞、『長いお別れ』で第十回中央公論文芸賞受賞。ほかに『イトウの恋』『均ちゃんの失踪』『冠・婚・葬・祭』など著書多数。『小さいうち』は二〇一四年に映画化された。

2016年 10月17日(月)
16時40分より18時10分まで

中央大学 多摩校舎 3号館 3階 3351教室

入場無料、予約不要、他専攻・他学部・一般の方のご来場もお待ちしております。

お問い合わせ 中央大学文学部中国言語文化研究室（電話 042-674-3770）